

歳出予算事業概要書

款	項	目	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード*	26000000	
						うち復活額	一般財源	所 属 課 名			
09	教育費										
	05	社会教育費									
		01 社会教育総務費	130	58	58	58	0	0			
大事業	018	放課後児童支援事業									
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画 細 節	実施計画計上額	
小事業	00										
細事業	0			0	0	0	0	58			
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳		
【事業概要】 放課後の児童が安心・安全に過ごす居場所づくりのため、小学校区ごとに家庭・地域・学校の連携による支援体制を検討していきます。 【事業の必要性】 核家族化、少子化、テレビやゲームの普及等、子どもたちの放課後は孤立化が進んでおり、異年齢や地域の方と交流する機会も減少しています。一方で不審者事案も絶えず、留守家庭の児童を対象にした現行の放課後児童クラブの充実を含め、全児童を対象とした居場所づくりや支援体制の検討が必要です。 【実施期間】 平成21年度						区分			金額		
						8 報償費			58		
						11 需用費					
2. 根拠法令											
放課後子どもプラン推進事業実施要綱、放課後子ども教室推進事業等実施要綱											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
【第1次総合計画】次代を担う心豊かな人が育つまちづくり（次代を担う青少年の育成）											
5. 本年度の計画効果											
【今年度の事業内容】 全児童を対象とした放課後の支援策を家庭・地域・学校が連携して検討することにより、それぞれが抱える課題やニーズを共有し、放課後児童クラブの充実を含めた支援体制を検討します。											
6. 財源の説明											
目的別 性質別											